

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
保育実習指導Ⅰ (施設)		福田 智雄 (他)	演習	(保育所と合計で) 2	1年後期～ 2年前期
必修・選択	卒業要件	選択			
	資格要件	保育士資格必修			
学習目標	<p>児童福祉施設で実習を行う目的、意義、内容を理解し実践するために、学習する。児童家庭福祉や社会的養護などの関連科目の学習を前提に、施設での実習に特有な諸点を学習する。</p> <p>事後の学習では、事前学習で学んだ内容に加えて、実際の現場で得た技能、知識を再確認する。</p>				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	実習の意義、目的	児童福祉施設等で実習を行う意義、目的			
2	実習の概要	実習全体の流れ、経過			
3	子どもの人権	子どもの最善の利益			
4	守秘義務	子どものプライバシーの保護と守秘義務			
5	事前学習のすすめ	各施設の特徴、設置の意義			
6	事前指導の手引き	施設での事前指導の受け方			
7	事前訪問	施設に事前に訪問と指導			
8	諸手続き	実習に必要な手続き			
9	実習課題の作成	実習課題と目標に沿った実習			
10	実習日誌	実習日誌の書き方			
11	保育士の業務	児童福祉施設等での保育士の役割			
12	実習後のかかわり	実習後のかかわり			
13	実習日誌指導	実習日誌の提出と指導			
14	実習の振り返り	指導内容の反省的			
15	個別指導	実習日誌による個別指導			
参 考 書	講義者作成のレジメ。				
学習上の注意 (自己学習、学外学習など)	児童家庭福祉、社会的養護など関連科目の学習も含め幅広い学習が必要である。				
評価の方法と時期	出席状況、授業への参加度などを総合して評価する。				